

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

7月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

「看護の日」の記念行事を開催しました！

看護の基礎を築いたナイチンゲールの業績を称え、1990年にナイチンゲールの誕生日である5月12日が「看護の日」と制定されました。

当センターでは、コロナ禍で中止となっていた「看護の日」イベントも数年ぶりに開催することができ、ポスターのみでの告知でしたが、38名の方々に参加していただきました。

今年の看護の日のテーマ【いのち、暮らしを、まもる人】から、市民の皆さまが参加しやすく役立つ内容を。と考へ、血圧測定・血糖測定・体脂肪・身長体重測定・栄養相談のブースを設けました。また、市民の皆さまが欲しい情報をお伝えできるように感染制御室に新型コロナ感染対策についての相談を受けていただきました。

参加いただいた方からは、「思いがけないイベント



新型コロナ感染対策ブース

で血糖や血圧を測ってもらい楽しかったです。また参加したいです。」とのご意見や各ブーススタッフとして参加した新人職員へも「新人さんの笑顔が素敵でした。」とのお言葉をいただきました。また、看護協会から提供いただいたハローキティの絆創膏やイベントグッズも喜んでいただきました。外来受診のために来院された多くの患者さまにお立ち寄りいただき、地域の方々とゆっくり触れ合うことができ、スタッフにとっても大変有意義な時間となりました。

これからも健康や病気の予防について考えていただく機会として、「看護の日」のイベントを継続して開催したいと考えております。まだまだ、手指消毒やソーシャルディスタンスの確保など、感染対策が必要な状況が続きますが、今後も患者さまと触れ合う機会ができるようになると嬉しく思います。

(文責：地域医療連携室 宮園 清子)



血糖測定ブース

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

- 「看護の日」の記念行事を開催しました!..... P 1
- 登録医からのひとこと・公開講演会のお知らせ... P 2
- 医療最前線 P 3
- 外来担当医表 (7月) P 4

登録医からのひとこと



佐藤泌尿器科クリニック
院長 佐藤 誠 先生

平成30年3月に山鹿市民医療センターを退職し、同年5月に父が遺した医院をリフォームし開院しました。開院して4年が経過し、開院直後のバタバタから、やっと少し落ち着いてきたところです。

日頃より山鹿市民医療センターには、各診療科への患者様のご紹介や連携、CTやMRIの共同利用などで大変お世話になっております。また、山鹿市におけるコロナ診療の拠点病院として、日々診療いただき、大変感謝しております。

開業医となり、ひとりで夜間や休日の急患対応が難しいことも多くありますが、救急外来では泌尿器科常勤医不在の中で、尿閉・尿管結石など対応いただくこともあり、大変ありがたく感じております。初期対応していただけたら、その後はしっかりとフォローさせていただきます。

また、山鹿市民医療センターにおかれましては、

4月から事業管理者が代わり新体制となり、各診療科のさらなる充実、救急医療体制の強化、医師会とのさらなる連携など、大いに期待しております。コロナが落ち着きましたら、ぜひ顔の見える連携をさせていただければと存じます。

これからも、貴センターや医師会の諸先輩方に協力いただきながら、山鹿市の地域医療に微力ながら貢献できるよう努力して参りますので、ご指導の程、宜しくお願い致します。



第69回公開講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1 単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名

4. 医師-患者関係とコミュニケーション

右記により第69回公開講演会を開催致します。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透

記

日時：令和4年7月8日（金）19：00～

場所：山鹿市民医療センター 1階医療研修センター

演題：「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について」

演者：山鹿市民医療センター

緩和ケア内科 堀 和樹 先生

会費：無料

☆3密を回避したうえで、手指消毒液を準備致します。
マスクの着用をお願い致します。

お問合わせ先 📍 山鹿市民医療センター 地域医療連携室 深水、宮園
TEL：0968-44-2185（内線769） FAX：0968-44-0071

※共催：鹿本医師会／山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

医療最前線 (139)



ACP (Advance Care Planning) について

緩和ケア内科

堀 和樹 先生

ACPとは、「Advance Care Planning」(アドバンス・ケア・プランニング)の頭文字をとったもので、もしもの時のために、自らが大切にしていることや希望する人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族等の信頼できる人や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する取り組みのことをいいます。

ACPは、1990年代に生まれ、欧米で発展した概念です。背景として1960年代後半よりアメリカにおいて、患者の意向を踏まえずに一方的に行われる医療への批判が高まり、リビングウィルや事前指示書(advance directives: AD)が提唱され作成が薦められた経緯があります。アメリカにおいて、リビングウィルは1976年に法制化され、さらに患者自己決定法(Patient Self-Determination ACT: PSDA)が1990年に策定されましたが、その後の研究で、法制化によってもADを完成させた患者は少数にとどまり、ADの有無と実際の尊重には関連がなかったということが明らかになりました。そこで終末期医療における患者の意向について、単に相談や書類記載を行うことを目的とするのではなく、これらの結果に至るまでの患者、家族、医療従事者による話し合いのプロセスを重視するACPが提唱さ

れ、世界に広まりました。

日本では、2018年に「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」が改訂され、ACPに関連した議論がなされるようになりました。在宅の診療報酬に盛り込まれ、「人生会議」との呼び名が付けられました。

ACPとリビング・ウィル(日本では「終活ノート」が概念として近い)は異なる概念です。ACPは話し合いの枠組みであり、その過程の中で、患者は自分の価値観や目指していることを確認し、今後の見通しに関してどのように理解をしているのか確認した上で、最終的にどのようなケアを希望しているのかを表明することで、記載だけを行うリビング・ウィルとは大きく異なります。ACPが「話し合いのプロセス」を強調するのは、リビング・ウィルで患者が記述していたとしても、実際に生じた場面は本人が想定していた状況とあまりにかけ離れていて、記載を反映させることが難しかったり、またはそもそも医療者に気付かれていなかったりした場合があり、その反省に基づいているからです。

「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」において採用された内容は、終末期として考えられる場面のみですが、「ACPを開始する時期は終末期と限らない」点に注意が必要です。

原稿を募集致します

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

外来担当医表

7月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 御任 玲美	※ 猪山 慎治	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	上野 茂紀 (本原 利彦)	富口 純	本原 利彦	富口 純 (上野 茂紀)	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	※ 木山 卓也 担当医 (予約のみ)	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 山元雅典/中原達秀	工藤 智志 山元 雅典 中原 達秀	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 (織田 枝里)	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 山村 謙介
乳腺外科	—	※ 富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	—	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師	—
小児科	※ 石井 真美 9:00~16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井 真美	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セ ン サ ー イ ン グ ラ フ イ ン グ ラ フ	耳鼻咽喉科	—	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師
	眼科	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優
産婦人科	※ 片渕美和子 (午後)	※ 片渕美和子 (午後)	—	※ 非常勤医師 ※1 片渕美和子 (午後)	※ 非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介	消化器科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	坂田 和子 石河 隆敏	川崎 修二	堀 和樹	—	※ 非常勤医師

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。
 当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。
 ※ 非常勤医師です。 ※1 第2、第4水曜日のみ診療となります。

特殊・専門外来

7月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法(予約制)	担当医	毎週 火曜・水曜・金曜	各診療科
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	7/4(月)、5(火)、11(月)、12(火)、19(火)、25(月)、26(火)、28(木)	
PEG外来	担当医	毎月 第2・4水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日(13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。
 ◎急患の場合は、この限りではありません。
 ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。
 ◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

 **山鹿市民医療センター**
 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
 TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>